

教材: vision Quest I core
ページ: P14 Lesson 2 build-up 1

④ 文の成り立ち

Q 「S とか V とか、O とか C、って何のこと？」



- S (subject) ... 主語 ※ いずれも S = 名詞 「〜は、〜が」
- V (verb) ... 動詞 ※ 「〜する」等、動作を表す単語
- O (object) ... 目的語 ※ 「〜に、〜を」を表す名詞
- C (complement) ... 補語 ※ 主語を説明する名詞や形容詞

① I bought a sweater in the store

S V O M
私が 買った セーターを その店で

Q 「S とか V とか、順番が分からんわ」

- 5つの文型
- ① S V ※ ここで大切な事の1つは、文ってのはいつでも
 - ② S V C → S (主語) → V (動詞) の順番なんだけせ
 - ③ S V O っまり、「〜が、〜する(した)」から始まるってこと!
 - ④ S V O, O₂
 - ⑤ S V O C

Q 「M なのが出て来-じゃん。何で区別してんの？」

M は 修飾語(句)の事で、あっても無くても文が成り立つもの。基本的に、前置詞の後ろは M として扱う。

I bought a sweater. (私はセーターを買った)
↳ 「その店で」という情報が無くても、伝えた事通じる。

Q これと、前置詞とか言、たけど何それ。ウマいの？

前置詞は文にイメージを与える大切な役割を持っている。覚えておこう
例) to, from, in, of, on, under, over, between, above, fix...
→ へ、から、中、の、上、下、上、間、上

⑤ S V < 第1文型 >

③ Kate lives in New York (ケイトはニューヨークに住んでいます)
S V M

- 騎 「念の為に再確認。主語と動詞を見分けよう」

ケイトはニューヨークに住んでいます。⇒ 日本語で言う「主語」と「述語」を探そう!

主語 ... 「ケイトは」 述語 ... 「住んでいます」 ⇒ そう。述語 = 動詞 なのです!

④ There is a tree in the yard (庭に1本の木があります)
V S M

Q 「V S になる。はい。杉野は嘘ついた。S V じゃない。はい。嘘つきー。」

There を使うとそうになってしまう。★ There ... 「〜(物)がある / 〜(人)がいる」の意味だぞ! 文頭(文の最初)に置いて使うんだ。

ex) There is an apple on the table. (机の上にリンゴが1つある)
There are three apples on the table. (机の上にリンゴが3つある)

★ is ... 「1つ/1人の時」 are ... 「2つ/2人以上の時」ってことだから

⑥ S V C < 第2文型 >

5. He is famous. (彼は有名だ)
S V C

- 騎 「ここで大切なことは、S = C が成り立つということ。彼 = 有名である。」
「つまり、be 動詞を使えば "=" イコールと同じ、ってこと!

6. He became a doctor. (彼は医者になった) 彼 = 医者 だぞ?
S V C

be 動詞以外でも、S V C になるパターンがあるぞ!!